



理科の実験は大成功！



外遊びは楽しいね！



葛巻小PTA

会長 府金利夫さん

子どもの事件が各地で多発している昨今、地域で子どもを見守る体制づくりが必要なのではないかと思っています。たとえば、登下校時間に合わせ、おじいさんたちに外に出てもらい、子どもの通学を見守っていただければ、互いの安全確認やあいさつ運動にもつながるものと思います。今年は老人クラブなどの協力を得て「見守りのネットワーク」を構築したいと考えています。学校とともに、子どもが安全でのびのびと生活できる環境づくりを進めたいと思います。



旧冬部小PTA

会長 小倉廣身さん

子どもたちは地区担当の先生からこまめにケアしてもらっているようなので安心です。ある程度の時期まで、引き続きお願いしたいと思います。児童数が増え、サッカーなどの競技スポーツができるようになります。通学は大分慣れてきましたが、帰りはバスの待ち時間があるので放課後の過ごし方に工夫が必要かもしれません。閉校により子どもと地域の人との接点がないので、これからは地区PTA活動で考えていくたいと思います。

みんなで学校を盛り上げよう



児童会執行委員会

委員長 阿部 慎くん（6年・星野）

はじめは人数が多くてびっくりしましたが、話をしたり遊んだりする中で、すぐにたくさんの友達ができるようになりました。これからは、みんなが学校生活に慣れ、もっと仲良くなれるように、あいさつ運動や交流レク集会、縦割り遊びなどの活動を積極的に行っていきたいと思います。

子どもの居場所づくり実行委員会では、今年も子どもたちに安全で楽しい居場所を提供する「地域子ども教室」を、葛巻小と五日市小に開設する予定です。（六月から週三回程度、放課後に開設）

学校とのかかわり方や行事のもち方は旧学校ごとに違いがあるようです。今後は模索しながらよりよい形を創り上げてほしいものです。子どもたちの幸せを願い、健全育成のために学校や家庭、地域が手を取り合うことが大切です。

- 葛巻小では、本年度から新たに三つの取り組みを行います。
- ①**業間運動**（自己目標を立てた体力づくり）マラソンなど）
 - ②**チャレンジタイム**（昼休み後の十分間、国語や算数のドリルなどを行います）
 - ③**朝読書**（毎日朝十分間の読書を行います。年間百冊が目標です）
- *表現集会（月一回、音読やスピーチなど）も開きます。